

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

ターミナルケア・看取り
 プロダクティブ・エイジング
 シンポジウム
 ―納得できる
 旅立ちのために―
 6月6日／東京

参加者募集

日時：6月6日（土）13～16時
 会場：有楽町朝日ホール
 （東京都千代田区）

プログラム：「尊厳あるいのちの
 終わり」とバイオエシックス（社
 会の流れ）木村利人（早稲田大学
 名誉教授）／「お任せデスから自分
 のデス」（高齢者自身の心構え）
 樋口恵子（高齢社会をよくする女
 性の会代表）／問題提起「納得で
 きる旅立ち——自分で決めるた
 めにすべきこと」辻彼南雄（ライ
 フケアシステム代表理事・医師）
 ／Q&Aと意見交換 辻彼南雄・
 金井良晃（東京大学医学部付属病
 院緩和ケア診療部副部長）・中島
 朋子（東久留米白十字訪問看護ス
 テーション看護師）・香川美里（成
 年後見センターペアサポート理
 事・弁護士）

定員：500名（先着順）

参加費：無料

申込方法：専用申込用紙（1人1
 枚）の郵送・FAX、または
 e-mail

※e-mailの場合は、氏名、住所、
 電話／FAX、質問／意見、年齢
 ／性別、本シンポジウムを何で
 知ったかを明記。

問 国際長寿センター（担当：鹿

寫橋

T105-8446

東京都港区西新橋3-3-1

西新橋Tビル6階

☎03-5470-6767

☎03-5470-6768

✉icjapan1102@yahoo.co.jp

訪問看護の基礎

平成27年度「訪問看護
 eラーニング」
 6月／全国

受講者募集

開講日：6月1日（月）
 申込期間：6月1日（月）～11月
 30日（月）

受講可能期間：ユーザーID・パス
 ワード配信日から5か月間

受講方法：インターネットを利用
 した通信教育

プログラム：「新たな訪問看護研
 修ステップ1」に準じた訪問看護
 に関する基礎的内容（訪問看護概
 論・訪問看護対象論・訪問看護展
 開論・在宅ケアシステム論・訪問
 看護技術論・訪問看護管理論）
 修了証書：修了者には、「訪問看護
 eラーニング」修了証書を発行。

また、修了後、所定の実習を実施
 した者には「訪問看護研修ステッ
 プ1」の修了証書を発行。

※詳細はホームページ参照

受講料：（個人申込）1万5000
 円（都道府県看護協会申込）
 1万3000円

申込方法：個人は財団ホームペー
 ジより。訪問看護師養成講習会に

訪問看護eラーニングを活用する
 都道府県看護協会員は各都道府県
 看護協会の定めによる。

問 日本訪問看護財団「訪問看護e
 ラーニング」ヘルプデスク

☎03-5860-5322

✉support@netlearning.co.jp

http://www.jnfr.or.jp/

生活・リハビリテーション

第42回日本リハビリ
 テーション工学協会
 車いすSIG講習会
 in浜松

参加者募集

日時：8月1～2日（土・日）
 会場：アクトシティ コングレス
 センター（浜松市中区）

定員：各コース26名

プログラム（コース選択制）：「A.
 活動性を意識した車椅子のシー
 ティングを考える」／「B. 高齢
 者・片麻痺者の生活に『生きる』
 車椅子を考える」／「C. 移乗・姿
 勢・移動を知って適合の実践を考
 える——車椅子の選択と生活・
 人生」

参加費：1万2000円、1万
 4000円、1万6000円、
 2万円（加盟団体等により異なる）
 詳細：5月中旬ホームページに掲
 載、その後参加申込受付開始

※会員優先受付期間あり

問 事務局（深野栄子）

〒235-0033
 横浜市磯子区杉田2-7-20

☎045-352-8165
 ☎045-352-8166
 http://www.wheelchair-sig.jp

指圧マッサージ

看護における指圧
 マッサージ研修会

8月29～30日／埼玉

参加者募集

日時：8月29～30日（土・日）
 会場：埼玉県立大学
 （埼玉県越谷市）

対象：臨床で働く看護職（患者へ
 の適用を考えていて、2日間参加
 可能な方）

定員：25名

プログラム：「指圧マッサージの
 基礎理論」／「指圧マッサージの基
 本手技（実践に近い状況設定によ
 る演習）」

※最新情報は、facebook「看護
 における指圧マッサージ研究会」
 における指圧マッサージ研究会」
 問 事務局
 （群馬大学医学部看護学科、柳）
 ☎027-220-8681
 ✉natsuy@health.gunma-u.
 ac.jp
 http://homepages3.nifty.com/
 kango-massage/index.html

看護学の実践的研究

千葉看護学会

第21回学会集

事前参加申込締切8月3日

日時：9月12日（土）

会場：千葉大学大学院看護学研究

参加者募集

訪問看護の基礎・管理
全国訪問看護事業協会
研修会

6月5〜7月/東京

参加者募集

1. 訪問看護における褥瘡ケア
——できていますか？
褥瘡の評価

日時：2015年6月13日(土)
会場：アクセス青山フォーラム
(東京都港区)

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者
定員：約100名

プログラム

「褥瘡対策の訪問看護計画」高砂裕子(南区医師会訪問看護ステーション管理者・全国訪問看護事業協会常務理事)／「褥瘡に関する危険因子の評価」内藤由美(藤沢市民病院医療支援部地域医療連携室WOC相談室担当専門主査)／「在宅における褥瘡管理の実際」内藤由美

参加費：(会員)6000円、
(非会員)1万8000円

2. 訪問看護ターミナルケア
集中講座——訪問看護を支える
在宅ターミナルケア

日時

(一期)6月18〜20日(木〜土)
(二期)7月23〜25日(木〜土)

会場

(一期)アクセス渋谷フォーラム
(東京都渋谷区)
(二期)東医健保会館
(東京都新宿区)

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者

定員：約50名

参加費：(会員)6万円、
(非会員)12万円

プログラム

(一期)

6月18日(木)開講式「自分自身とターミナルケア」／①「在宅ホスピス緩和ケアの実際」

6月19日(金)②「在宅ターミナルケアの考え方と取り巻く法的知識」／③「在宅ターミナルケアのプロセスとケアのポイント」／④「退院調整・支援についての進め方と実例」

6月20日(土)⑤「がん治療の現状・動向」／⑥「在宅ターミナルケアにおける医師から見た訪問看護師のあるべき姿」／⑦「事例検討(退院調整について)」

(二期)

7月23日(木)⑧「ターミナル期の疼痛コントロールの理論と実際」／⑨「公開コンサルテーション(疼痛コントロール)」／⑩「在宅ターミナルケアにおけるチームケアの実例」

7月24日(金)⑪「訪問看護における症状緩和の実例」／⑫「公開コンサルテーション(症状緩和)」／⑬「専門職が行なうエンゼルケア」

7月25日(土)⑭「臨死期のケア」／⑮「ターミナルケアに関連した活動について」／⑯「まとめ」・閉講式

【以下共通】

申込方法：ホームページより申込書を印刷し、FAXまたは電話

問 全国訪問看護事業協会事務局

☎ 03-3335115898

FAX 03-3335115938

http://www.zenhokan.or.jp/

科 友鼻キャンパス

(千葉県千葉市中央区)

事前参加申込締切：8月3日

プログラム：会長講演／基調講演／パネルディスカッション／ランチミニ講座／演題発表(口演・示説)／交流集会

問 千葉看護学会第21回学術集会事務局

〒261-0014

千葉市美浜区若葉2-10-1

千葉県立保健医療大学看護学科内

✉ cans21.office@gmail.com

http://www.cans-net.jp/society/21/

ストーマリハビリテーション
第47回東京ストーマ
リハビリテーション
研究会

演題申込締切6月26日

演題・参加者募集

日時：9月5日(土) 10〜17時30分(予定)

会場：日本赤十字看護大学
広尾ホール

テーマ：排泄障害とともに生きる

プログラム：教育講演(ランチョンセミナー)「副作用に負けずに生きる」／特別企画「老いとともに生きる」／シンポジウム「災害時に生き抜く」

演題募集テーマ：ストーマ・排泄リハビリテーションに関わるもの(ストーマ・排泄ケアにおける地域連携、ストーマ増設・合併症に対する手術、管理困難ストーマ、

ストーマセルフケア指導、医療従事者に対する教育、その他)

演題申込方法：ホームページ参照

演題募集期間：6月1〜26日

発表形式：口演

問 研究会当番世話人(佐々木貴代)

日本赤十字社医療センター

✉ tsr47th@gmail.com

http://47thtsr.jimdo.com/

認定看護師など 日本訪問看護財団 2015年度研修

6～8月／大阪・東京・仙台・松山

受講者
募集

1. 認定看護師のための フォローアップセミナー

日時：6月7日(日)

会場：ハートンホテル北梅田

(大阪府大阪市)

ねらい：病院から地域ケアへの移行支援、在宅医療と看護・介護のトータルマネジメントができる／地域住民主体による支え合いの活動を理解し支援できる／地域包括ケアシステムについて理解を深め、認定看護師に期待される役割を学ぶ

プログラム：病院から在宅への移行支援／市の社会福祉協議会の取り組みと地域住民主体の支え合い活動、看護師への期待／地域包括ケアシステムの構築と認定看護師の役割(全体討論会)

講師：宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所所長・金田洋二(江田島市社会福祉協議会在宅福祉課長)・野崎加世子(岐阜県看護協会立訪問看護ステーション統括管理者、訪問看護認定看護師)

対象：認定看護師(全21分野)
受講料：(会員)5000円、
(非会員)1万円

2. 在宅療養管理セミナー

日時：6月13日(土)

会場：東京工科大学蒲田キャンパス(東京都大田区)

ねらい：褥瘡の重症度やリスク因子に関するアセスメント・褥瘡の治療促進・悪化予防・再発予防の実際を学び実践できる

プログラム：

在宅褥瘡医療の推進／褥瘡の予防と管理――圧迫・ずれ力とリハビリテーション／褥瘡の予防と管理――スキンケア／褥瘡の予防と管理――栄養／褥瘡発生とアセスメント／褥瘡の治療

講師：清野美沙(けやき通り訪問看護ステーション管理者、皮膚・排泄ケア認定看護師・中濱孝志(がん研究会有明病院栄養管理課副部長・袋秀平(ふくろ皮膚科クリニック院長)

対象：医師・看護師など
受講料：(会員)7000円、
(非会員)1万7000円

認定等：「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」の算定要件となる「在宅褥瘡管理者」の6時間以上研修に対応。受講者には受講証を発行(ただし、30分以上受講時間が不足した場合)は発行不可、聴講は可能

テキスト：「在宅褥瘡予防治療ガイドブック第2版」(照林社)
後援：助成：日本財団

3. 精神障がい者の在宅看護 セミナー(20時間以上の研修)

日時：

(松山会場)7月3～5日(金～日)

(東京会場)7月24～26日(金～日)

会場：

(松山会場)ひめぎんホール 第6会議室(愛媛県松山市)

〈東京会場〉TKP品川カンファレンスセンター(東京都港区)
対象：精神科訪問看護に従事する看護師、作業療法士など

テーマ：地域で暮らす精神障がい者と信頼関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応などを含め、精神科訪問看護の知識・技術を習得する。

プログラム：精神保健福祉の現状と動向／精神科訪問看護の動向と報酬・制度の活用／精神障がい者の病態・薬物療法／精神科訪問看護の基礎／利用者・家族を地域で支えるための多職種連携／精神障がい者の家族および介護者などへの支援／精神科訪問看護の実際

講師：(松山会場)望月聡一郎(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課心の健康支援室障害保健専門官・有冨佳紀松山記念病院精神保健指定医)・萱間真美(聖路加国際大学教授)・仲野栄(日本精神科看護協会業務執行理事)・鈴木孝典(高知県立大学准教授)・吉野百合(松山記念病院看護部長)・白石賢吾(松山記念病院精神科認定看護師)・出海真理江(松山記念病院精神科認定看護師)・佐藤美穂子(財団常務理事)

〈東京会場〉望月聡一郎・近藤直司(大正大学教授)・仲野栄・菅間真美・吉野百合(松山記念病院看護部長・遠藤真史(特定非営利活動法人那須フロンティア相談支援

専門員)・佐藤美穂子・平原優美(財団立あすか山訪問看護ステーション統括所長、訪問看護認定看護師、在宅看護専門看護師)
受講料：(会員)2万円、
(非会員)4万円

認定等：精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす。3日間全講義受講者には修了書を発行。

4. 訪問看護基礎講座
――思いきって一歩(2日間研修)
日時：

(大阪会場)8月8～9日(土・日)

(仙台会場)8月29～30日(土・日)

会場：

(大阪会場)ハートンホテル北梅田
(大阪府大阪市)

(仙台会場)TKPガーデンシティ
仙台勾当台(宮城県仙台市)
対象：新人訪問看護師、これから訪問看護に携わりたい看護師、在宅看護論を担当する看護教員など

テーマ：「1日目」訪問看護の必要性・機能・特性を理解する／訪問看護事業のあらましおよび訪問看護師の役割を理解する
「2日目」訪問看護の事例を通して、訪問看護展開過程を理解する／訪問看護で行なう「療養上の世話と必要な診療の補助」を理解する／地域における多職種連携の実際を理解する

プログラム：「1日目」訪問看護をめぐる動向／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらまし
「2日目」訪問看護の展開過程(演習含む)／訪問看護に必要な知識と対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働講師：佐藤美穂子・平原優美
受講料：

「単日受講」(会員)6000円、
(非会員)1万7000円

「両日受講」(会員)1万円、
(非会員)3万円

後援：助成：日本損害保険協会

5. 重症児の地域ケア
――児童発達支援事業等

日時：8月22日(土)

会場：愛媛県松山市内(調整中)

対象：医療機関・施設等の看護師、訪問看護師、通所系サービスの看護師、介護職員など

テーマ：地域で暮らす重症心身障害児とその家族を支援するため、在宅医療・療育の実際が理解できる

プログラム：発達障がいとケアの実際／リハビリテーション／呼吸管理など
受講料：(会員)5000円、
(非会員)1万4000円
【以下1～5共通】
日本訪問看護財団
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-18-2
日本看護協会ビル5階
☎03-5778-7005
(研修担当)
☎03-5778-7009
<http://www.jntr.or.jp/>